

令和2年度の森林環境譲与税の使途について

1. 森林環境譲与税の使途の内容

(1) 歳入 単位:円

区分	金額
森林環境譲与税	19,750,000
運用益	0
計	19,750,000

(2) 歳出 単位:円

事業名	(A)+(B)+(C)	事業総額(円)			事業内容	実績
		(A) うち令和2年度の 森林環境譲与税	(B) うち基金取崩額	(C) うち他の財源		
森林経営管理事業 (通信運搬費)	2,772	2,772	0	0	令和元年度の意向調査で、町に委ねる意向の森林所有者への報告。	報告者数:38名(33通)
森林経営管理事業 (森林経営管理促進事業費補助金)	865,798	865,798	0	0	高知県造林事業又は高知県木材安定供給推進事業に採択されたものへの上乗せ補助。	再造林 0.54ha 下刈り 1.31ha 間伐 18.36ha
森林経営管理事業 (森林経営管理促進事業費補助金)	380,000	380,000	0	0	自伐林家等小規模林業を实践する森林所有者がバックホウ【4t(0.14㎡)】をレンタルし森林整備のための作業道の開設を支援。	W= 2.5m L=1,260m
越知町森林環境譲与税基金積立金	18,501,430	18,501,430	0	0	次年度以降の森林整備に資するための積立	
計	19,750,000	19,750,000	0	0		

2. 森林環境譲与税の活用の効果

税活用により、森林所有者の今後の経営・管理に関する意向を把握することができた。

【詳細】

本町は、森林率83%、人工林率65%、50年を超える人工林80%と、豊富な森林資源を有している一方、長引く材価低迷による意欲の減退、担い手不足、国土調査未完了による境界不明の森林が多く、手入れ不足等の原因・課題となっている。また、本町における森林の集約化は17林班の森林経営計画1団地しかないことから、森林所有者の意向を確認し、森林整備を進めるための施業地の集約化に取り組むことが必要となっている。

今年度から、高知県の補助事業を活用し森林施業を実施している森林所有者等について、越知町森林経営管理促進事業費補助金を活用して上乗せ補助を行った。

残額は、今後増大すると予想される森林の現況把握や境界の確認・明確化、私有林における間伐等の森林整備の実施や実施者への補助等、令和3年度以降の森林整備に使用するため、基金に積み立てた。